

隠岐の島後沿岸で得られたヒョウモンダコ (軟体動物: 頭足類)

幸塚 久典

株式会社海中景観研究所, 〒685-0106 島根県隠岐郡隠岐の島町蛸木 622-1

Record of Blue-ringed Octopus *Hapalochlaena cf. fasciata* (Mollusca: Cephalopoda) from Oki Islands, Sea of Japan

Hisanori KOHTSUKA

Aqua scape Research Co., Ltd. Takugi 622-1, Okinoshima, Oki,
Shimane Pref., 685-0106 Japan

Abstract One specimens of *Hapalochlaena cf. fasciata* (Hoyle) were found near the coast of Dogo Island at depths of 19 m. This report is the first record of *H. fasciata* (Hoyle) in the Oki Islands.

Key words : *Hapalochlaena fasciata*, Cephalopoda, Sea of Japan, Oki Islands
キーワード : ヒョウモンダコ, 頭足類, 日本海, 隠岐諸島

著者は、隠岐諸島の島後に位置する隠岐の島町中村地先の水深19mに沈設してある杉間伐材魚礁の木材よりマダコ科のヒョウモンダコ *Hapalochlaena cf. fasciata* (Hoyle)を採集したので報告する。

本種は唾液腺に強力な効毒を持つことが特徴で(塩見・長島, 1997), 日本では房総半島から沖縄に分布する(窪寺, 1994; 土屋, 2002)。近年, 島根県立しまね海洋館では, 島根県産のヒョウモンダコが搬入されている(守谷, 私信)ものの, 県内における本種の正式な記録は無いと思われる。また, インターネットの情報によると, 本種は日本海中部海域において発見例が増えつつあるようである(福井県や兵庫県など)。そのため, 今回得た標本は今後の研究に役立つ目的で福井市自然史博物館 FMNH) に保管した。以下に採集日や場所, 大きさなどの標本データを記す。

調査標本: 2005年8月24日, 島根県隠岐郡隠岐の島町中村地先 水深19m, スクーバ潜水, 全長25mm, 1個体。

本稿にあたり, 論文の入手に労をわずらわした名古屋港水族館・春日井 隆氏, 有益な情報をいただいた島根県立しまね海洋館・守谷 浩氏および標本の登録と管理にご協力いただいた福井市自

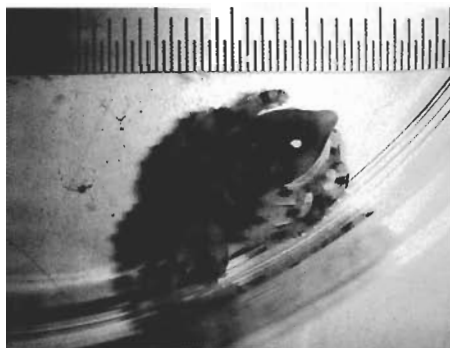


図1 生時のヒョウモンダコ

然史博物館の石田 惣博士に心から厚くお礼申し上げます。

文 献

- 窪寺恒己 (1994) ヒョウモンダコ. In 「日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料」: 104-111, pl. 16. 水産庁.
- 土屋光太郎 (2004) 「イカ・タコガイドブック」139p. ティービーエスブリタニカ, 東京.
- 塩見一雄・長島裕二 (1997) 「海洋動物の毒ーフグからイソギンチャクまで」189p. 成山堂書店, 東京.